

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年2月12日(2010.2.12)

【公開番号】特開2008-167032(P2008-167032A)

【公開日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-028

【出願番号】特願2006-352803(P2006-352803)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2006.01)

H 03 G 3/20 (2006.01)

H 04 S 7/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

H 03 G 3/20 A

H 04 S 7/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月17日(2009.12.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

出力映像の画面管理を行い、各入力映像データの位置関係情報を生成する画面制御手段と、

前記各入力映像データから部分画像データを生成する画像切り出し手段と、

音源別の音声データを入力する音源別データ入力手段と、

前記画面制御手段により生成された位置関係情報を元に、前記画像切り出し手段により生成された部分画像データと前記音源別の音声データとを画面上の描画領域ごとにまとめてタイルデータを構成するタイル化手段と、

前記タイル化手段により構成されるタイルデータを合成して1つの画面データを構成する画面合成手段と、

前記画面合成手段によって構成された画面データを表示装置に表示する映像出力手段と、

前記タイル化手段により構成されるタイルデータ中の音源別の音声データを合成して1つの画面分の音声データを生成する音声データ合成手段とを備えることを特徴とする映像音声出力装置。

【請求項2】

前記画面制御手段は、最終的に出力する画面の構成を表す画面位置関係情報を生成して前記タイル化手段に供給することを特徴とする請求項1に記載の映像音声出力装置。

【請求項3】

前記画面制御手段は、最終的に出力する画面の構成を表す画面位置関係情報を生成して前記画面合成手段および音声データ合成手段に供給することを特徴とする請求項1に記載の映像音声出力装置。

【請求項4】

前記タイル化手段により構成されるタイルデータの中から、前記表示装置に出力すべきタイルをユーザに選択させる画面選択手段を備えることを特徴とする請求項1に記載の映

像音声出力装置。

【請求項 5】

前記タイル化手段により構成されるタイルデータは、前記音源別の音声データの全音量に対する割合を音量情報として含むことを特徴とする請求項 1 に記載の映像音声出力装置。

【請求項 6】

出力映像の画面管理を行い、各入力映像データの位置関係情報を生成する画面制御工程と、

前記各入力映像データから部分画像データを生成する画像切り出し工程と、

音源別の音声データを入力する音源別データ入力工程と、

前記画面制御工程において生成された位置関係情報を元に、前記画像切り出し工程において生成された部分画像データと前記音源別の音声データとを画面上の描画領域ごとにまとめてタイルデータを構成するタイル化工程と、

前記タイル化工程において構成されるタイルデータを合成して 1 つの画面データを構成する画面合成工程と、

前記画面合成工程において構成された画面データを表示装置に表示する映像出力工程と、

前記タイル化工程において構成されるタイルデータ中の音源別の音声データを合成して 1 つの画面分の音声データを生成する音声データ合成工程とを備えることを特徴とする映像音声出力方法。

【請求項 7】

前記画面制御工程は、最終的に出力する画面の構成を表す画面位置関係情報を生成して前記タイル化工程に供給することを特徴とする請求項 6 に記載の映像音声出力方法。

【請求項 8】

前記画面制御工程は、最終的に出力する画面の構成を表す画面位置関係情報を生成して前記画面合成工程および音声データ合成工程に供給することを特徴とする請求項 6 に記載の映像音声出力方法。

【請求項 9】

前記タイル化工程において構成されるタイルデータの中から、前記表示装置に出力すべきタイルをユーザに選択させる画面選択工程を備えることを特徴とする請求項 6 に記載の映像音声出力方法。

【請求項 10】

前記タイル化工程において構成されるタイルデータは、前記音源別の音声データの全音量に対する割合を音量情報として含むことを特徴とする請求項 6 に記載の映像音声出力方法。

【請求項 11】

出力映像の画面管理を行い、各入力映像データの位置関係情報を生成する画面制御工程と、

前記各入力映像データから部分画像データを生成する画像切り出し工程と、

音源別の音声データを入力する音源別データ入力工程と、

前記画面制御工程において生成された位置関係情報を元に、前記画像切り出し工程において生成された部分画像データと前記音源別の音声データとを画面上の描画領域ごとにまとめてタイルデータを構成するタイル化工程と、

前記タイル化工程において構成されるタイルデータを合成して 1 つの画面データを構成する画面合成工程と、

前記画面合成工程において構成された画面データを表示装置に表示する映像出力工程と、

前記タイル化工程において構成されるタイルデータ中の音源別の音声データを合成して 1 つの画面分の音声データを生成する音声データ合成工程とをコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 に記載のプログラムを記憶したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。